

あおしんの CSR(企業の社会的責任)活動



あおしんは、お客さまからの大切な預金を主に貸出金として地域の皆さまに円滑に供給するという金融機関本来の役割に加え、地域との協調・連携を一層強化し、地域社会の持続的な発展(共存同栄)に努めています。

あおしんの経済的・社会的・環境的な各種活動を、「地域」「お客さま」「職員」という3つの視点から紹介します。



あおしんと地域

地域 金融機能を通じた地域貢献

地域のお客さまからお預かりした大切な預金を、地域で必要とされるお客さまに円滑にご融資するという金融機関本来の役割を果たすことで地域のお役に立っています。

●お客さまからの預金積金、預り資産

創立101年目となる2022年度は、夏季及び冬季において「定期預金キャンペーン」を実施し、合計54億円のご契約をいただきました。また、「あおしん年金3倍定期預金」や退職金を対象とした定期預金などを取り扱い、その結果、多くのお客さまからご預金をお預かりし、預金積金残高は前年度から91億円増加し、8,990億円となりました。

預り資産残高については、投資信託の残高は景気後退への警戒感等により前年度から7億円の減少となりました。また、保険商品は終身保険や平準払い保険の残高は増加したものの、年金保険の満期などにより前年度から6億円減少し、預り資産合計では前年度から23億円の減少となりました。

残高推移等の詳細につきましては、13ページをご覧ください。

●お客さまへのご融資

新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の停滞が長期に及ぶなか、あおしんは前年度同様、中小企業への積極的なご融資に取り組んでまいりました。個人のお客さまには、ライフステージに合わせて住宅ローンや教育ローンなどをご提案し、また、電気自動車などの環境に配慮した自動車の購入に伴うマイカーローンのご利用には、お取り扱い金利の優遇などをおこなってまいりました。その結果、貸出金残高は83億円増加し、5,214億円となりました。

残高推移の詳細につきましては、14ページをご覧ください。

地域社会への貢献活動

信用金庫は、会員や地域の皆さまに金融機能を通じ、社会的・公共的使命を果たすことで地域に貢献してきました。あおしんでは、CSR（企業の社会的責任）の重要性を認識し、創業以来、地域に根差した活動から地域やお客さまと信頼関係を構築してきました。

●あおしん“TASUKI”寄附金を創設しました

あおしんでは、次なる100年に向けて地域が持続的に発展していくために、地域の課題解決の一助となるべく新しい寄附金制度を創設しました。

現在、日本国内において生活に窮している家庭にある子どもの割合は13%を超え、約7人に1人の子どもが経済的に厳しい環境にあるといわれています。我々あおしんは、子ども達が生まれ育った家庭の経済環境にかかわらず将来への希望を持ち、自立できる環境を整えることに貢献していくことが、100年間に亘り、この地域で営業してきた役目であると認識しています。

そこで、あおしんでは、地域の未来を担っていく子ども達にこの想いを伝えるべく「あおしん“TASUKI”寄附金」を創設し、寄附を通じて、子ども達への支援を図ってまいります。



●青梅マラソン大会の運営に協力

2023年2月19日に3年ぶりに開催された第55回記念青梅マラソン大会は1万人を超えるランナーが参加しました。

開会式では参加選手を代表して陸上部の職員が力強い選手宣誓をしました。

あおしんでは地域社会貢献活動の一環として昭和55年の第14回大会から毎年多くの役職員がボランティアスタッフとしてランナーの皆さまの受付に携わっています。地域に親しまれるあおしんを目指し、当日は元気な挨拶、明るい笑顔でランナーの皆さまをお迎えしました。



(写真提供:報知新聞社)

●令和4年度「東京都スポーツ推進企業」の認定を受けました

青梅信用金庫は、2022年12月1日、東京都創設「東京都スポーツ推進企業」の認定を受けました。

東京都では、従業員のスポーツ活動の促進に向けた優れた取り組みや、スポーツ分野における支援を実施している企業等を「東京都スポーツ推進企業」として認定しています。

本制度は平成27年度に創設され、広く都民に周知することで、企業のスポーツ活動を推進するとともに、健康増進や人とのつながりなど、スポーツの力を享受できる「スポーツフィールド・東京」を実現することを目的としています。

当金庫では、所有厚生施設を利用して、全国大会出場を目指すスポーツクラブを支援しており、その取り組みが評価され、創設以来8年連続で認定を受けております。



●金融経済教育への取り組み

2020年度より、関東財務局東京財務事務所、アイザワ証券株式会社と連携して、青梅市立吹上中学校において将来のキャリアや資産形成の醸成を目的とした金融リテラシー・キャリア・起業家教育の授業をおこなっており、2022年度は11月15日と12月14日に実施しました。あおしんとアイザワ証券株式会社は2019年4月に包括的業務提携を結んでおり、2020年度から取り組んでいる吹上中学校での授業は、信用金庫、証券会社、関東財務局の3者による非常に珍しい取り組みとして注目されました。

12月6日には青梅市立霞台小学校においてアイザワ証券株式会社と連携し、5年生を対象に実施しました。

今後も次世代を担う子どもたちが金融・地域経済の仕組みを理解し、将来のキャリア・資産形成に関する知識を高められるよう努めていきます。



●第55回青梅産業観光まつりに「信用金庫のお仕事体験」ブースを出展

模擬紙幣を使って紙幣を数えることができる「お札数えコーナー」や1億円分の模擬紙幣をジュラルミンケースに入れた「1億円体感コーナー」などを開設し、多くの小中学生にご参加いただきました。



●特殊詐欺未然防止の取り組み

振り込め詐欺などの特殊詐欺被害を未然に防止する取り組みとして、高額のお金出金や振込を希望されるお客さまには、内容の確認やアンケートを実施しています。

また、特殊詐欺の撲滅に向けた取り組み強化月間には、一人でも多くのお客さまに特殊詐欺への認識を高めていただくため、チラシやポケットティッシュの配布をおこなっています。



これらの取り組みにより、詐欺を未然に防ぎ、警察署より表彰を受けています。

今後もお客さまの大切な財産をお守りするために、警察と連携を図り、特殊詐欺の撲滅に努めていきます。

●青梅市と一体化した地域活性化事業を実施

青梅市とは、2017年3月に地方創生に関する包括連携協定を締結しており、青梅市の地域創生に向け、産業振興や地域の活性化を図るため、相互に連携・協力しています。2020年9月7日にリニューアルオープンした吉川英治記念館は、青梅市の誇る貴重な観光資源・文化財であり、同記念館を核とした地域の活性化に向けた取り組みをおこなってきました。また、当金庫職員が青梅市民とともに同記念館のガイドボランティア養成講座を受講し、ガイドボランティア活動に関わっています。2022年度は青梅信用金庫が事務局を担っている美しい多摩川フォーラムと連携し、「桜の語り会」や「多摩の物語」の語り会を開催し、文化的な側面からも伴走支援しました。



●美しい多摩川フォーラムへの応援活動

あおしんは、美しい多摩川フォーラム（事務局は当金庫）への応援活動を通じ、官民広域連携による地域づくり運動を実施しています。

詳しい活動内容については、25～26ページにご紹介していますのでご覧ください。



あおしんとお客さま

お客さま お客さまへの支援活動

いつでもご相談できる体制で、事業のライフステージに応じた適切な経営支援をおこなっています。

●お客さま支援体制を強化

お客さまのさまざまなニーズや課題解決に向けた体制を強化するために、営業推進部コンサルティング課内に中小企業診断士を配置し、お取引先の事業性評価や課題解決支援、職員の相談能力向上に積極的に努めています。

●コンサルティング機能の発揮状況

経営改善計画書作成支援

当金庫は経営革新等支援機関として全店に「コンサルティングリーダー」を配置しています。当金庫の直接支援により、経営改善支援の他に外部機関や外部専門家をご紹介し、経営改善計画書作成支援をおこなっています。

事業再生検討会

事業再生が必要なお取引先へ提携先の税理士や公認会計士による財務内容改善提案や事業内容見直し提案、事業の継続性や事業性評価をおこない課題解決を図っています。

経営相談会

外部中小企業診断士と当金庫内中小企業診断士が連携し、企業診断を基に直接お客さまの経営相談をおこない、経営課題解決の提案を毎年上期と下期に開催しています。

事業性評価推進ミーティング

当金庫内中小企業診断士が営業店と協力し、お客さまの事業性を評価し、経営者との信頼関係を深めています。

外部連携機関・外部専門家との連携

- ◆経済産業省関東経済産業局、(株)地域経済活性化支援機構、中小企業活性化協議会、中小企業支援ネットワーク(信用保証協会)、日本公認会計士協会、税理士協会、よろず支援拠点、TKC西東京山梨会、中小企業診断士協会、中小企業診断士、公認会計士、税理士、弁護士、経営革新等支援機関等と連携し支援する体制を図っています。
- ◆国がおこなっている「よろず支援拠点」による専門家相談、信用保証協会の中小企業支援ネットワーク(経営サポート会議)による企業再生に向けた具体的な支援方針の提案など、外部機関と連携しさまざまな経営改善のための支援活動をおこなっています。

職員の目利き能力の向上

- ◆厳しい環境におかれる中小企業者への支援力の向上を図るべく、全ての営業職員を対象に「プロのコンサルタントから学ぶ企業支援研修」をおこないました。



「プロのコンサルタントから学ぶ企業支援研修」の様相

◆お客さまの事業性を理解するため、国が推奨する「経営デザインシート」を活用した事業性評価を導入し、その結果をお取引先企業へフィードバックするための研修を実施し、お取引先企業との相互理解に努めました。



「実践的経営デザインシート活用研修」の様相

事業承継支援

経営者の高齢化が進み、日本経済を支える中小企業・小規模事業者の雇用や技術の喪失といった問題がクローズアップされています。こういった問題に対し当金庫では計画的な事業承継に取り組めるよう、積極的に専門家派遣による事業承継相談会を開催しております。

●経営相談への取り組み

お客さまのさまざまな経営課題の解決支援のため、ライフステージに応じた円滑な資金提供はもとより、コンサルティング機能の発揮のため「中小企業経営力強化支援法」に基づく「経営革新等支援機関」として、財務省関東財務局および経済産業省関東経済産業局から認定を受け、外部機関や外部専門家との連携強化を図り経営相談・経営支援および課題解決型金融の実践に取り組んでいます。

経営革新等支援

◆事業再構築補助金・ものづくり補助金をはじめとした、各種補助金の申請を支援する取り組みをおこなっています。

◆経営革新等支援機関（外部専門家）による経営改善計画書策定支援事業を支援しており、同計画作成時も補助金対象となります。

自社株評価サービス

中小企業の事業承継への取り組みを支援するために、決算書の分析による自社株評価サービスを財務診断サービスと共におこなっています。

財務診断サービス

お客さまの経営状況と財務内容の改善を図ることを目的に、財務診断書を作成するサービスをおこなっています。損益計算書・貸借対照表を分析し、キャッシュフロー等の改善点を提案するサービスを全店で取り組んでいます。2022年度は、4,034社に財務診断書および自社株評価サービスによる提案活動をおこないました。

お客さま

「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

	2022年度
新規に無保証で融資した件数	1,711件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	14.38%
保証契約を解除した件数	60件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り)	0件

お客さま 地域の活性化

●あおしんビジネスマッチング応援サイト

地域の事業者の販路拡大を恒久的に支援すべく、マッチング専用のWebサイトを開設し、多くの事業者にご活用いただいております。



◀ サイトはこちらから
ご覧になれます。



●多摩の物産&輸入品商談会

多摩とその近隣地域の食品・雑貨・輸入品などを扱う企業の販路拡大等の成長支援や地域経済の活性化を目的として、多摩の物産&輸入品商談会を多摩信用金庫と共同開催しています。

2022年7月20日、21日に開催され、大手小売店等の招致バイヤー25社と200件以上の商談がとりおこなわれました。



●たま工業交流展

多摩地域の中小企業が有する個性豊かな技術や製品を一堂に展示し、製品開発や加工技術等の紹介を通じた受注の拡大、パートナー企業の発掘に向けた情報収集など多摩地域の工業振興に繋がるビジネスチャンスを提供することを目的に2023年2月21日、22日に開催されました。2月23日には「たまロボットコンテスト」も開催され、当金庫はこの交流展に主催団体として参画しています。



お客さま サービスの向上に努めています

●窓口支援システムの導入

専用のタブレット端末にて口座開設や入出金、お振込などができる「窓口支援システム」を導入し、各種伝票への記入を削減するなど、窓口でのお取引時間の短縮を図っております。



お客さまにとって、より便利でご来店いただきやすい店舗づくりに取り組んでいます。

●阿佐ヶ谷支店をオープン(2022年11月24日)

創立101周年という新たなスタートの年に、阿佐ヶ谷支店をオープンいたしました。あおしんでは初めての23区内の出店となります。

活動エリア 杉並区、練馬区、板橋区



●信用金庫PRコンクール 最優秀賞を受賞

創立100周年を記念して制作した「あおしんプロモーションビデオ」が第41回信用金庫PRコンクール・インターネット部門において最優秀賞に選ばれました。

お客さまとともに歩んできた100年を2人の職員が過去から未来へ向かって走りながら紹介しています。



動画はこちらからご覧になれます。



あおしんと職員

職員がいきいきと働ける環境を整えることが、職員の活力向上につながると考えています。

職員 働きやすい職場づくり

仕事と家庭の両立を支援するため、育児休業制度や短時間勤務制度、介護休業制度などを設けており、多くの職員が利用しています。

育児休業・産後パパ育休に関する相談窓口の設置や、妊娠・出産の申し出をした職員に対し個別の周知・意向確認をおこなうなど仕事と家庭の両立ができる職場づくりに努めています。

職員 クラブ活動

職員が週末を利用し、クラブ活動を盛んにおこなっています。多くのクラブがあり、職員の適度な運動やリフレッシュの場となっています。



野球部

東京都信用金庫協会主催
第71回東京都信用金庫野球大会2大会連続優勝
(第69回・第70回は新型コロナウイルス感染症の影響により中止)



サッカー部

東京都信用金庫健康保険組合主催
第28回サッカー大会準優勝



卓球部

東京都信用金庫健康保険組合主催
第66回硬式卓球中央大会
男子Aクラス2年連続個人優勝・シニアクラス個人3位入賞



ソフトテニス部

全日本実業団選手権大会・日本実業団リーグ出場